

令和2年第1回定例会総体質問通告事項

	吉田尚徳議員（志誠会）	質問方式：一括質問方式
2	1 長期的視点に立った平谷市長の市政運営方針について	
月	(1) 本市の人口13万6千人が三分の二になっても、豊かな生活を送れる地域とはどのような地域を思い描いておられるか	
	(2) 第2期尾道市まち・ひと・しごと創生総合戦略素案の中の「人口ビジョン」を実現する取り組みのなかで、新年度、特に重点的に実行していかれる施策があればお聞かせください	
日	(3) 令和2年度の予算編成の基本的考えとして、民間活力の活用、先端技術導入によるスマートシティの実現に向け、新時代のまちづくりを進めるとされています。この民間投資、民間活力について、新年度、特に重点的に実施する施策、また、後年、新たに考えておられる施策がございましたらお聞かせください	
日	2 活力ある産業が育つまちについて	
午	(1) 海事産業、造船業界の大きな流れや、関係する地元企業が抱える構造的な課題についての認識と、新年度に本市が取り組むべき課題についてお答えください	
前	(2) 現在、本市にドックを構える造船関連の会社では、若者の雇用について共通した課題を抱えています。若者の、特に新卒採用について、多くが広島県外からの高校生である事、そして、その事に伴い、入社3年、5年における定着率が低い事などです。こうした現状に対する認識と、造船産業振興ビジョンのなかで、どのような取り組みをするべきか、考えがあればお示しください	
前	3 心豊かな人材を育むまちについて	
	(1) 第一段階の仮設校舎への移転がまとまりそうですが、これ以降について、尾道の中心部において最終的に描く小学校、中学校のイメージと想定するスケジュール、プロセスをお示しください	
	4 人と地域が支え合うまちについて	
	(1) 公共施設の再編計画や、実際の活動状況、地域の要望など勘案する事項は多岐に渡りますが、全市的な公民館施設のあり方、特に、今後、整備の必要がある地域について、お考えと方向性をお示しください	

<p>2 月 27 日 午 前</p>	<p>5 市民生活を守る安全のまちについて (1) 業者不足等による災害復旧工事の遅れは本市に限った事ではなく、広島県内はもとより、岡山県、愛媛県においても同様であります。しかしながら、梅雨時期は待つてはくれません。工事未着手による被害の拡大は許されるものではありませんが、この様な事態への対策について考えをお示してください (2) 浸水対策事業として、向島町の稲積樋門、因島の油屋新開排水機場、瀬戸田町の福田金本地区の排水ポンプ整備について、それぞれの具体的なスケジュールをお示してください</p> <p>6 安心な暮らしのあるまち (1) 尾道市敬老優待乗車証交付事業、尾道市敬老入浴料及びあんま、マッサージ、指圧、はり、きゅう施術料助成交付事業については、所得制限を設けてはいかがか</p> <p>7 企業会計について (1) 今後は民間の医療機関との連携、公立病院の責任、市場が望む医療の変化など多様な状況に対処する必要があります。人口移動など、長期的・広域的ビジョンを持って公立病院としての責務を果たしていただきたいが、長期的展望について見解をお聞かせください (2) 広島県が中心となって進める尾三地域医療構想には含まれていない愛媛県上島町も含める形での地域医療構想になるが、今後、この事についてどのように進めていけますか、方向性をお示してください</p> <p>8 その他 (1) 尾道市行政の方向性として、働き方改革をどのように実行していく予定か具体的にお聞かせください。また、労働人口が今後減少する中での職員数や人員配置基準の在り方、人事の評価基準についてどのように考えておられるかお聞かせください</p>
---	--